



# 上鷺宮

「自然といのちを守る学校」

<http://nk-kamisagi-e.a.la9.jp/>

開校40年

No.446

平成30年度

学校だより 12月号

中野区立上鷺宮小学校

校長 堀 聡明

TEL 3926-6381

## 人権を互いに守る

校長 堀 聡明

妊婦の方が電車に乗ってくると、男性が「こちらにどうぞ」と席を譲るという光景に出会いました。また、白いつえをつかっている方が横断歩道を渡ろうとしているところに「お手伝いしましょう」と声をかけ、自分の肩にその方の手をのせて渡っているシーンも見かけました。

12月は4日から始まる人権週間がある月です。東京都教育委員会の基本方針にも第1に挙げられているのは、人権尊重の精神です。東京都は、①人間としての存在や尊厳が尊重され、**思いやりに満ちた東京** ②あらゆる**差別を許さない**という人権意識が広く社会に浸透した東京 ③多様性を尊重し、そこから**生じる様々な違いに寛容な東京** を基本理念として人権施策の推進に取り組んでいます。

上鷺宮小学校でも人権を尊重する活動に取り組んでいます。6年生は、入学したばかりの1年生のお世話をして学校に早く慣れるようにしていました。1年生は感謝の気持ちでお兄さんお姉さんの言うことをきいていました。2年生はとちのき保育園の園児、特

に赤ちゃんと触れ合い、とても優しい気持ちになりました。3年生・4年生は高齢者の施設を訪れ、運動会の演技を披露したり自分たちが考えた出し物や合奏をしたりしてお年寄りと交流しました。また、4年生は都立永福学園の障害のある友達と交流しています。展覧会ではその友達の作品も展示します。5年生はかみさぎ幼稚園のザリガニ取りでやり方を教えたりその後遊びを通して交流をしたりしていました。上鷺宮小学校も東京都の人権尊重の理念に基づき、「子供」「障害のある方」「高齢者」などの人権課題に総合的な学習の時間や学級活動、道徳などで取り組んでいます。校内でも学年の枠を超えて活動し上学年が下学年の世話をする場面があります。友達のよさを発表し合うなど互いの人権を尊重しています。時には友達とトラブルがあることもありますが、互いに仲直りしたり教師と話し合いで解決したりしています。

話が変わって「平成最後の〇〇」という言葉をよく目にします。今年の運動会も「平成最後の運動会」という言葉初めに出てくるスローガンでした。平成最後の大みそか、そしてお正月。少し早いですが、よいお年をお迎えください。

12月の生活目標 **気持ちの良い言葉づかいをしよう**